

# 遺跡整備 欧州にヒント

鳥海柵の現地に連れて  
いつもらいました。地形を体感するだけでも

ディープな歴史好き、城  
好きは楽しめます。しかし  
多くの方は、広き以外  
に歴史を体感することが  
難しいのが現状だと思い

ます。金ヶ崎町によって、  
これまでにすばらしい調  
査成果が上がっています。  
それではどのように鳥  
海柵を生かしていくの  
か、外国の事例を紹介し  
ながら考えましょう。

ドイツのホイネブルク  
復元していません。  
ドナウ川沿いからホイ  
ネブルクを見ると、原寸  
復元した城壁を段丘の上

に見ることができます。  
は、紀元前6世紀ごろ、  
鉄器時代の防御都市で  
す。ドイツですからアル  
プス以北ですが、ギリ  
シャの土器も出土してい  
て、先進的な地中海文化  
の影響を受けてできました  
と考えられています。

鳥海柵は川の段丘を  
使った城でしたが、ホイ  
ネブルクもドナウ川の段  
丘のへりを使って造られ  
た城で、立地の条件は  
まったく同じです。現地  
では、一部の建物を立体  
復元しています。

いくつかの建物を復元  
していく、当時どのよう  
に人々が暮らしていたの  
かが分かります。建物の

千田 嘉博(せんだ・よしひろ)  
奈良大学文学部文化財学科教  
授。1963年、愛知県生まれ。奈良  
大学文学部文化財学科を卒業後、  
名古屋市見晴台考古資料館学芸  
員、国立歴史民俗博物館助教授を  
経て現職。

しました。CG制作は、  
日本では県に当たる州が  
行っていて、地元の町と  
県の協力で行っています。

海外の方にも、歴史を体  
感してもらいます。  
(つづく)

## 考察 全盛期の中心的建物

金ヶ崎の国指定史跡 鳥海柵跡

6

2017年度 シンポジウムより

講演 千田 嘉博氏 (奈良大学教授)

## 「前九年合戦と鳥海柵」 VI

